

長

令和5年6月13日

保護者様

神崎市立千代田西部小学校

校長 田中 裕子

PTA 会長 岡本 直幸

雨天時における送迎自粛のお願い

梅雨の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。今年度は梅雨入りが早く天気予報を見ながらの日々になりましたが、子ども達は元気に登校していることに感謝申し上げます。

さて、今回は保護者の皆様に雨天時の送迎についてお願いしたいことがございます。先月末に、学校周辺在住の方からお電話がありました。内容は、何年も我慢してきたが雨天時の送迎が多く大変困っている、学校として何らかの対応をしてほしいとのお願いでした。確かに、雨天時の送迎者数は多い時は50台を超えており、歩いて登校する児童の安全確保のため、校門での交通整理は欠かせなくなっております。

時折、降雨の天気予報が出ていても傘も持たずに登校し、お迎えがあるのが当たり前になっている児童がいることが気になります。また、雨天時にさっさと車に乗り込む児童のそばで歩いて帰る児童が残念そうに家路につくことに胸がいたみます。

このような状況から、学校の登下校は原則歩くようお願いしたいと思います。学校としては、雨天時は替えの靴下、長靴、合羽等の準備を自分でできるようになってほしいと思っています。また、傘をどうさしたら濡れないか、周りに迷惑にならないか等について体験を通して学ぶことができます。困らないように事前に準備することや雨天時に留意することを意識できることは、自立につながる我也想えます。

なお、やむを得ず送迎をする場合は途中で歩く等の対応をされているご家庭もございます。

どうぞ、現状をご理解くださり、児童の安全に留意して登下校させていただきますようお願いいたします。

